

2025年

2月5日(水)

18時15分開場

19時00分開演

東京オペラシテイ
リサイタルホール

東京都新宿区西新宿3-20-2
<https://www.operacity.jp/concert>

「最寄駅」
京王新線「初台」駅東口から徒歩5分

「出演者」

- ・佐藤 容子 / ソプラノ
- ・佐藤 寛子 / メゾ・ソプラノ
- ・紀野 洋孝 / テノール
- ・又吉 秀樹 / バリトン
- ・追川 礼章 / ピアノ

「プログラム」

- ・《五つの断章》より(詩・北原白秋)
- ・《わがうた》より(詩・北山冬一郎)
- ・《三つの小唄》より(詩・北原白秋)
- ・《抒情歌》より(詩・大木実)
- ・《萩原朔太郎に依る四つの詩》より(詩・萩原朔太郎)
- ・《東京小景》(短歌・大田黒元雄)
- ・《六つの子供のうた》(詩・北原白秋)
- ・《ぞうさん》(詩・まど・みちお)
- ・合唱組曲《筑後川》より(詩・丸山豊)

※全て團伊玖磨作曲
※曲目、曲順は変更となる場合がございます

「主催」

公益財団法人国際音楽芸術振興財団

《お申込・お問合せ》

<https://www.imusic-apf.org>



入場無料
(要予約)

国際音楽芸術振興財団

S O P R A N O

團伊玖磨 生誕101年

歌は私の心の日記であり
仕事の故郷である—團伊玖磨

M E Z Z O S O P R A N O

T E N O R

B A R I T O N E



Yoko SATO
佐藤 容子 (ソプラノ)



Hiroko SATO
佐藤 寛子 (メゾ・ソプラノ)



Hirotaka KINO
紀野 洋孝 (テノール)



Hideki MATAYOSHI
又吉 秀樹 (バリトン)



Ayatoshi OIKAWA
追川 礼章 (ピアノ)

©FUKAYA / auaY2

PERFORMER



Yoko SATO
佐藤 容子
(ソプラノ)

山形県山辺町出身。東京藝術大学卒業。同大学院修士課程、同大学院博士後期課程修了。2010年<音声化による発展的な詩の理解—團 伊玖磨 歌曲集“萩原 朔太郎に依る四つの詩”を通して—>で博士号取得、同年「三菱地所賞」受賞。音楽博士。詩の朗読から言葉に近づき豊かな日本語歌唱を目指す<読んで歌う>の研究・提唱を続け、各地で講座やレッスンを展開中。第17回奏楽堂日本歌曲コンクール第2位。第75回日本音楽コンクール入選、併せて「木下賞」受賞。また、妹の佐藤寛子とともに姉妹ユニット“シュガーシスターズ”としてオーケストラ共演多数、コンサートやメディアで活躍中。「やまがた特命観光つや姫大使」「やまがた紅王応援大使」「山辺町美力発信アンバサダー」を拝命し、大好きなふるさとのPRにも力を注いでいる。公式ホームページ <sugarsis.com>



Hiroko SATO
佐藤 寛子
(メゾ・ソプラノ)

山形県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程独唱科修了。第20回奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門第一位、併せて中田喜直賞受賞。日本歌曲の分野で定評があり“いまを生きる作曲家シリーズ”と題して現代作曲家にスポットを当てたりサイトを毎年開催。作曲家 伊藤康英、前田佳世子らの歌曲作品を多く初演している。第54回全日本学生音楽コンクール声楽部門高等学校の部全国第1位。第73回全国選抜高校野球開会式で「君が代」独唱。宗教曲やオペラ分野でも活動し、近年は宮崎国際音楽祭、全国共同制作オペラ「こうもり」(野村萬斎演出)に出演している。姉でソプラノの佐藤容子と共にシュガーシスターズとして全国各地で活躍中。やまがた特命観光つや姫大使。山辺町美力発信アンバサダー。公式ホームページ <sugarsis.com>



Hirotaka KINO
紀野 洋孝 (テノール)

大分県立芸術緑丘高等学校卒業。東京藝術大学卒業。宗次エンジェル基金/公益社団法人日本演奏連盟新進演奏家国内奨学全奨学生として、瀧廉太郎の歌曲作品を研究し同大学院修士課程を修了。同大学院博士後期課程では、博士論文「別宮貞雄作曲〈智恵子抄〉の歌唱に関する研究」及び演奏審査にて修了。博士号(音楽)取得。在学時に長野羊奈子賞、毛利準賞、三菱地所賞を受賞。日本トスティ歌曲コンクール2015第2位・秋篠日本歌曲賞受賞。令和元年度奏楽堂日本歌曲コンクール第30回歌唱部門第2位。これまでに、ヘンデル〈メサイア〉、ベートーヴェン〈第九〉〈ミサ・ソレムニス〉、モーツァルト〈レクイエム〉〈戴冠ミサ〉などでテノールソロを務める。CD「Re—瀧廉太郎作品集—」「Be—別宮貞雄歌曲集—」好評発売中。現在、麻布学園中学・高等学校専任教諭。



Hideki MATAYOSHI
又吉 秀樹 (バリトン)

東京藝術大学卒業。同大学大学院を首席にて修了。第40回イタリア声楽コンクール優勝、ミラノ大賞受賞。トスティ歌曲国際コンクールアジア予選大会においてアジア代表に選出され、4年に一度のイタリア本選大会において第3位入賞。スポレート実験歌劇場及びカルロフェリーチェ劇場の研修員として研鑽を積む。ウィーン、楽友協会黄金のホールにおいてベートーヴェン「第九」のソリストを務め、2019年ジェノヴァ、カルロフェリーチェ劇場主催の子どものための公演「ドン・バスカアレー」でマラテスタ役を演じるなど、欧州各地でコンサートやオペラに出演。国内では二期会公演「こうもり」アイゼンシュタイン役、「天国と地獄」にジュピター役他、「ドン・ジョヴァンニ」ドンジョヴァンニ役、「泣いた赤おに」青おに役など、多数のオペラに出演。YouTubeチャンネル「それいけ!クラシック」メンバー。2024年度より福生市民会館音楽監督に就任。



Ayatoshi OIKAWA
追川 礼章 (ピアノ)

1994年生まれ。埼玉県立浦和高等学校卒業後、東京藝術大学楽理科を経て同大学大学院ソルフェージュ科を修了。2歳からヤマハ音楽教室で学び、6歳から作曲を始める。現在は歌手の伴奏をメインに全国各地で演奏活動を行う。室内楽ではこれまでにミュンヘンフィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター、ローレンツ・ナストゥリカ氏、NHK交響楽団のメンバーらと共演を重ねる。テレビ朝日〈題名のない音楽会〉を始めとするTV・ラジオにピアニストとして多数出演。これまで作曲&ピアノで参加したCDの多くがメジャーレーベルから発売されており、2022年には2月~3月のNHKラジオ深夜便の歌として自身が作曲、小椋佳が作詞した林部智史「花に約束」が選ばれる。

PROGRAM

《抒情歌》より (詩: 大木実)
《萩原朔太郎に依る四つの詩》より (詩: 萩原朔太郎)
《六つの子供のうた》(詩: 北原白秋) ほか
※全て團伊玖磨作曲

※曲目、曲順は変更となる場合がございます

2025年2月5日(水) 18:15開場 / 19:00開演

会場: 東京オペラシティ リサイタルホール

東京都新宿区西新宿 3-20-2 <https://www.operacity.jp/concert>

主催: 
国際音楽芸術振興財団



《お申込・お問合せ》
<https://www.imusic-apf.org>

